

(本件に関する照会先)

日本銀行徳島事務所 088-622-3126

2026年7月16日

日本銀行高松支店

徳島事務所

徳島県金融経済概況

1. 概況

- 徳島県内の景気は、弱含んでいる。

すなわち、設備投資は弱めの動きとなっている。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は高水準ながら足もと弱めの動きがみられている。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、弱めの動きとなっている。

6月短観における設備投資（全産業）をみると、2026年度は、前年を下回る計画となっている。

個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。

大型小売店の売上は、底堅く推移している。

乗用車販売は、持ち直している。

サービス消費は、回復を続けている。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

公共投資は、高水準ながら足もと弱めの動きがみられている。

- 企業の生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

化学は、横ばい圏内の動きとなっている。

電気機械は、下げ止まっている。

食料品は、持ち直している。

パルプ・紙・紙加工品は、横ばい圏内の動きとなっている。

はん用・生産用機械は、横ばい圏内の動きとなっている。

金属製品は、足もと弱めの動きとなっている。

- 雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。

- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、1%台前半のプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出は、前年を上回っている。

貸出約定平均金利は、前月比上昇した。

- 預金は、前年を上回っている。

- 企業倒産は、件数・負債総額ともに前年を上回った。信用保証協会の代位弁済は、件数・代位弁済額ともに前年を上回った。

以 上